

平成 28 年度  
北九州保育福祉専門学校  
学校関係者評価表

# 平成28年度 学校関係者評価報告（北九州保育福祉専門学校）

## 1 教育理念

### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
学校の理念・目的・人材育成像は定められているか	適	ほぼ適
学校における職業教育の特性は何か	ほぼ適	
社会経済のニーズなどを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	ほぼ適	
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが保護者等に周知されているか	ほぼ適	
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	ほぼ適	

### 【関係者評価】

教育理念に関する評価	評価項目	チェック欄	保護者への教育理念や教育方針等の浸透には時間がかかるものだが、発信方法や機会頻度を上げていることは評価できる。あらゆる場面で浸透を図ることに期待する。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

## 2 学校運営 及び 重点目標

### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
目的等に沿った運営方針が策定されているか	ほぼ適	ほぼ適
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	ほぼ適	
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	やや不適	
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	やや不適	
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制は整備されているか	ほぼ適	
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	ほぼ適	
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	ほぼ適	

### 【関係者評価】

学校運営及び重点目標に関する評価	評価項目	チェック欄	学校運営に関しては努力している。学校運営と学園運営を混同しているとの報告を受けている。引き続き事業計画等、学校運営の周知に関して改善の必要がある。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

### 3 教育活動

#### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針などが策定されているか	適	ほぼ適
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	ほぼ適	
学科のカリキュラムは体系的に編成されているか	ほぼ適	
キャリア教育・実践的な職業教育の視点にたったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	ほぼ適	
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直しなどが行われているか	ほぼ適	
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	適	
授業評価の実施・評価体制はあるか	適	
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	ほぼ適	
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	適	
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	適	
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	ほぼ適	
関連分野に関する業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するマネジメントが行われているか	ほぼ適	
関連分野における先進的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	ほぼ適	
教員の能力開発のための研修等が行われているか	ほぼ適	

#### 【関係者評価】

教育活動に関する評価	評価項目	チェック欄	実践に結びつくカリキュラム編成を実施に移し成果で出ていることは評価できる。教育活動がより体系化されること、学生の負担軽減に期待をする。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

## 4 学修成果

### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
就職率の向上が図られているか	適	適
資格取得率の向上が図られているか	適	
退学率の低減が図られているか	ほぼ適	
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	適	
卒業後のキャリア形成への効果を把握し、教育活動の改善に活用されているか	ほぼ適	

### 【関係者評価】

学修成果に関する評価	評価項目	チェック欄	卒業後の将来を見据えた就職先を斡旋できるように卒業生を活用し、生きた授業を実践できるように期待する。国家試験導入に当たっても合格率だけにとらわれず、今まで通りの心ある職業人の育成にたゆまぬ努力を続けて欲しい。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

## 5 学生支援

### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	適	ほぼ適
学生相談に関する体制は整備されているか	適	
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	ほぼ適	
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	やや不適	
課外活動に対する支援体制は整備されているか	やや不適	
学生の生活環境への支援は行われているか	やや不適	
保護者と適切に連携しているか	ほぼ適	
卒業生への支援体制はあるか	適	
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	やや不適	
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	ほぼ適	
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	ほぼ適	

### 【関係者評価】

学生支援に関する評価	評価項目	チェック欄	教員だけでなく、卒業生や事務職員等の人材を活用し、学生支援にあたることに期待する。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

## 6 教育環境

### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	やや不適	やや不適
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	ほぼ適	
防災に対する体制は整備されているか	やや不適	

### 【関係者評価】

教育環境に関する評価	評価項目	チェック欄	防災訓練に実施は評価する。学生や職員の安全確保の為、設備改善計画を策定し実行に移すことが急務である。
	適切		
	ほぼ適切		
	やや不適切	○	
	不適切		

## 7 学生の受入・募集

### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
学生募集は適正に行われているか	ほぼ適	ほぼ適
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	ほぼ適	
学納金は妥当なものとなっているか	ほぼ適	

### 【関係者評価】

学生の受入・募集に関する評価	評価項目	チェック欄	学生募集にかなり苦慮をしているが、教員と企画広報室が連携し、アイデアを持ち寄り魅力あるオープンキャンパスや学校作りに努め、適切な学生募集ができるよう努力をしている。これからの期待する。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

## 8 財務

### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	やや不適	ほぼ適
予算・収支計画は有効かつ妥当なものといえるか	やや不適	
財務について会計監査が適正に行われているか	適	
財務情報公開の体制整備はできているか	ほぼ適	

### 【関係者評価】

財務に関する評価	評価項目	チェック欄	・会計監査が適切に実施されている。教職員の財務状況に対する理解が進むように説明が必要。収入増の見込みが立てずらく立案が困難であるが、中長期計画策定の必要性がある。 ・収入の増減と直結する学生募集活動は、より効果的な策の実行が必要。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

## 9 法令等の遵守

### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	ほぼ適	ほぼ適
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	ほぼ適	
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	ほぼ適	
自己評価結果を公開しているか	ほぼ適	

### 【関係者評価】

法令等の遵守に関する評価	評価項目	チェック欄	・学生のだけでなく、教員や職員に向けて、法令・設置基準等や個人情報保護に関する情報提供と管理を今一度実施する必要がある。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

## 10 社会貢献・地域貢献・リカレント教育

### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	ほぼ適	ほぼ適
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	適	
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	ほぼ適	

### 【関係者評価】

社会貢献・地域貢献・リカレント教育に関する評価	評価項目	チェック欄	学生のボランティアのみならず、教員としての資源を活用し、地域に根ざした活動を実施することに期待する。地域との連携を図り、学校資源を利用する企画推進にも期待する。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		